

日本臨床発達心理士会東北支部2023年度定期総会

日 時： 2023年6月4日（日） 13:00～13:30

会 場： Zoom

次 第

1. 開会
2. 議長選出
3. 議案審議
 - 第1号議案（一般社団法人日本臨床発達心理士会東北支部規約（案））
 - 第2号議案（支部長の選出）
 - 第3号議案（2023年度事業計画（案））
 - 第4号議案（2023年度収支予算（案））
4. 議長退席
5. 閉会

第1号議案 一般社団法人日本臨床発達心理士会東北支部規約（案）

一般社団法人日本臨床発達心理士会東北支部規約

（名称）

第1条 本会は、一般社団法人日本臨床発達心理士会の支部であり、一般社団法人日本臨床発達心理士会東北支部と称する。

（事務局）

第2条 本会は、事務局を宮城県仙台市に置く。

（目的）

第3条 本会は、一般社団法人日本臨床発達心理士会定款に則り、一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構（以下「機構」という。）の認定する臨床発達心理士（以下「臨床発達心理士」という。）相互の連携を密にし、臨床発達心理士の資質と技能の向上を図り、発達心理学に基づいて人の発達や、健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

（事業）

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 一 生涯にわたる人の発達、心の健康及び福祉の増進のための支援
- 二 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する普及啓発活動
- 三 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する相談支援
- 四 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する支援者などの派遣協力
- 五 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する調査・研究
- 六 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する刊行物の発行
- 七 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する政策提言
- 八 臨床発達心理士の資質と技能の向上ための研修会等の実施
- 九 臨床発達心理士の職業の安定及び福祉の向上に関する事項
- 十 その他この規約の目的達成のために必要な事項

（会員）

第5条 本会の会員は、一般社団法人日本臨床発達心理士会会員であり、住所または主たる活動の場を本支部域内に有する者とする。

（入会）

第6条 臨床発達心理士の資格を取得した者、あるいは準会員・賛助会員として登録された者が、本支部に登録した時点、あるいは他支部からの異動の時点で本会への入会とする。

（退会）

第7条 会員が、第5条の条件を満たさず、次の条件に該当する時点で、本会からの退会とする。

- ①日本臨床発達心理士会を退会したとき
- ②臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ③他支部への異動申請を受理されたとき

(事業や活動への参加)

第8条 会員は、本会が主催または共催する事業および活動等に参加することができる。

(総会)

第9条 総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。但し、準会員・賛助会員には議決権・選挙権・被選挙権を持たない。

2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。総会は、直接参集する方法の他、参加者が明確な遠隔会議システムを用いて開催することもできる。

3 総会の成立は、出席者と委任状(含電子媒体による手段)提出者の合計数が支部正会員の半数を超えることとする。定足数に満たない場合は、仮総会とする。

4 総会の議決は、出席した正会員の過半数をもって成立とする。

5 仮総会における承認および決定事項は支部ホームページで公示する。その後2週間以内に支部会員総数の4分の1以上の反対があった場合はその決定事項は無効となる。

6 定期総会には次の議題を提出しなければならない。

- ①事業の年次報告及び年次計画
- ②事業の収支決算及び収支予算

(役員・選出方法・任期)

第10条 本会には、次の役員を置くことができる。

支部長(1名)

副支部長(若干名)

事務局長(1名)

会計担当(若干名)

その他、支部の運営にあたり支部長が必要と認める役員

2 支部長は会員の互選により選出し、その他の支部役員は支部長の指名による。他の役員との兼務を妨げない。

3 役員任期は2年とし、再任を妨げない。欠員補充の場合は前役員任期を引き継ぐ。途中で増員された役員も他の役員任期と同じとする。

4 支部長は本会を代表し会務を執行する。

5 副支部長は、支部長を補佐する。支部長が不在の時に会務を代行する。

6 事務局長は支部長を補佐し、本会の事務を統括する。

7 会計担当は本会の会計事務を行う。

(代議員)

第11条 支部総会において、一般社団法人日本臨床発達心理士会社員総会の代議員を選出する。

2 代議員の選出数は理事会によって決定された定数による。また、選任後最初の社員総会終結の時から、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結のときまでとする。ただし、再任を妨げない。

3 代議員は、一般社団法人法上の社員となり、社員総会に出席する。

(役員会)

第12条 役員会は、役員をもって構成する。

2 役員会は支部長が必要と認めたとき、又は役員半数以上から招集の請求があったときに開催する。

- 3 役員会は支部長が招集し、議事を進行する。
- 4 役員会の議事について議事録を作成し、各役員の確認をもって確定する。

(規約の変更)

第 13 条 この規約の変更は、支部総会に出席した会員のうち 3 分の 2 以上の同意を得て決定し、理事会の承認を得るものとする。

(規約に定められていない事項)

第 14 条 本規約に定められていないことは、一般社団法人日本臨床発達心理士会の定款に則り、必要に応じて理事会の意見を聞きながら、支部役員会で判断する。

附則

この規約は、2023 年 6 月 4 日から施行する。

第3号議案 2023年度事業計画（案）

（1）講師派遣事業

- ・仙台市こども若者局幼稚園・保育部運営支援課保育専門技術向上支援事業に当支部会員をスーパーバイザーとして派遣
- ・仙台市こども若者局幼稚園・保育部運営支援課特別（保育）支援コーディネーター研修事業に当支部会員を講師として派遣
- ・宮城県教育庁特別支援教育コーディネーター研修会に当支部会員を講師として派遣
- ・山形県置賜保健所子育て支援地域スーパービジョン会に当支部会員を講師として派遣
- ・山形県教育庁特別支援連携協議会に当支部会員を講師として派遣
- ・石巻市保育士専門技術向上支援事業に当支部会員をスーパーバイザーとして派遣

（2）資格更新研修会

【定例研修会】

第1回

2023年9月24日（日）

対面会場：宮城教育大学

サテライト会場：いわて県民情報交流センター・アイーナ

オンライン会場：Zoom

研修内容：WISC-Vの理論と実際（仮）

講師：大六一志氏（日本臨床発達心理士会茨城支部長）

第2回

2023年11月19日（日）

対面会場：宮城教育大学

サテライト会場：いわて県民情報交流センター・アイーナ

オンライン会場：Zoom

研修内容：場面緘黙とその周辺領域の理解と支援

講師：鈴木徹氏（秋田大学）

（3）広報活動

- ・東北支部ウェブサイトの管理・運営
- ・メーリングリストによる研修会案内の発信
- ・facebook、Twitterによる研修会情報の発信
- ・メーリングリスト登録の促進
- ・仙台市や山形県の保育所・幼稚園・小学校への公開研修会開催案内

第4号議案 2023年度収支予算(案)

収入

科目番号	科目	予算額	備考	
301	士会からの送金	基本準備金	648,866	
		活動企画費	46,360	
		小計	695,226	
302	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	160,000	1000円×160人(80人/1回)
		公開研修会参加費(非会員)		
		小計	160,000	
303	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)		
		助成金(外部団体から)		
		その他		
		小計	0	
304	預貯金利息			
305	雑収入	事務処理手数料		
		その他		
		小計	0	
当期収入合計(A)		855,226		

支出

科目番号	科目	予算額	備考	
401	支部総会運営費	会場費	0	Zoomによる開催のため
		会議費		
		印刷費		
		通信費		
		その他		
		小計	0	
402	支部研修会運営費	会場費	80,000	40,000円×2回
		会議費	4,000	講師昼食代(2,000円×2回)
		講師謝金	95,556	47,778円×2回
		講師旅費	55,000	講師2名旅費
		印刷費		
		通信費		
		会場担当者費	20,000	サテライト会場担当者 2回分
		役員謝金		
		役員旅費	160,000	青森2名、秋田1名、岩手1名、山形2名、福島1名×2回
		その他		
小計	414,556			
403	役員会運営費	会場費	20,000	
		会議費	43,000	Zoom使用料(26,900円)および昼食代12名分
		旅費	100,000	青森2名、秋田1名、岩手1名、山形2名、福島1名×1回
		印刷費		
		通信費		
		その他		
小計	163,000			
404	NL関係費	印刷費		
		通信費		
		その他		
		小計	0	
405	ホームページ関係費	ホームページ費	50,000	新たに作成するための費用
		ホームページ担当者費	10,000	
		小計	60,000	
406	印刷費	0		
407	通信費	0		
408	消耗品費	80,000	ハイブリッド研修会備品の購入	
409	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	30,000	のべ6名
		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	10,000	
		小計	40,000	
410	備品費	0		
411	災害活動費	旅費	0	
		通信費	0	
		会議費	0	
		印刷費	0	
		消耗品費	0	
		保険加入費	0	
		その他	0	
		小計	0	
412	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	
		JDDネット(旅費)	0	
		心理研修センター関係費(旅費)	0	
		その他	0	
		小計	0	
413	渉外関係費	出張旅費	0	
		その他	0	
		小計	0	
414	支部分割関係費	会場費	0	
		会議費	0	
		旅費	0	
		印刷費	0	
		通信費	0	
		その他	0	
小計	0			
415	手数料	振込手数料	2,200	
		その他	550	
		小計	2,750	
416	雑費	10,000		
499	予備費	84,920		
当期支出合計(B)		855,226		
当期収支差額(A)-(B)=(C)		0		